

TOTO

オートクリーンC用リモコン

TES25型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

禁止 は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
強制 は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

注意	
	水をかけない 故障や事故の原因になります。
	強い力や衝撃を与えない 故障や事故の原因になります。
	屋外や凍結が予想される場所に設置しない 故障や事故の原因になります。 凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。
	浴室など湿気が多い場所には設置しない 故障や事故の原因になります。
	絶対に分解したり、修理・改造は行わない 故障や事故の原因になります。

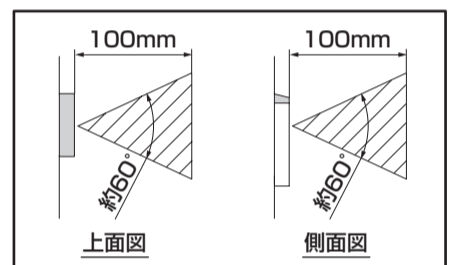
2 仕様

品番	TES25型
適用機種品番	TEF71型・TEF72型・TEF81型 TEF11型・TEF21型
電源	アルカリ単3乾電池 4本
電池寿命	月4,000回の使用で1年
感知距離	85mm (□300白紙の場合)
製品寸法 (mm)	95 (幅) × 140 (高さ) 23 (奥行)
使用温度範囲	1~40℃

3-1 取り付け前に

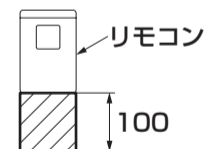
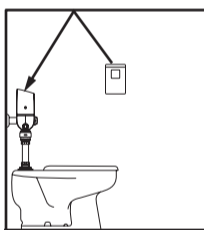
ウォシュレットなどのリモコンや手すりなどと併設する場合は、相互の機器の操作性が損なわれないように十分に注意したうえで取り付けを行ってください。
また「取り付け前に」の項に記載してある注意項目をふまえたうえで、お客様と相談のうえ、リモコンの設置位置を選定してください。

●右記感知領域内に障害物が入らないようにしてください。
(ウォシュレットのリモコンなどを操作するときや、手すりをつかもうとする際にセンサーが誤感知しないような取付位置を選定してください)

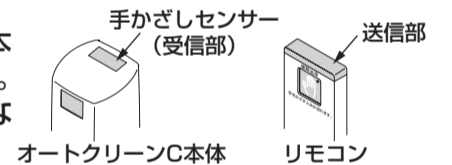


3-2

- リモコンの信号は天井や周囲の壁の反射を利用しています。吹き抜けなどで天井の高いトイレブースや広いトイレブースの場合、リモコン信号がオートクリーンC本体に届きにくい場合がありますので、取り付け前にリモコンを操作してオートクリーンC本体が確実に動作することをご確認ください。
- 電池交換のときなど、リモコンを取り外すときに障害とならないように、施工時は右図のようなスペースを確保してください。
(紙巻き器やウォシュレットのリモコンなどが右図斜線部にないことをご確認ください)
- 便器に座ったまま操作ができる位置にリモコンを設置してください。
- コンクリート壁に取り付ける場合は、市販の樹脂プラグなどを別途ご購入ください。
- 太陽光が入る場所では太陽光の影響でリモコンが正常に作動しない場合があります。
- 雨や水滴などがかかるおそれのある場所、および高温多湿なところでは使用しないでください。
- リモコンによる洗浄が可能なのは、**オートクリーンC本体の電源の種類**によって異なります。

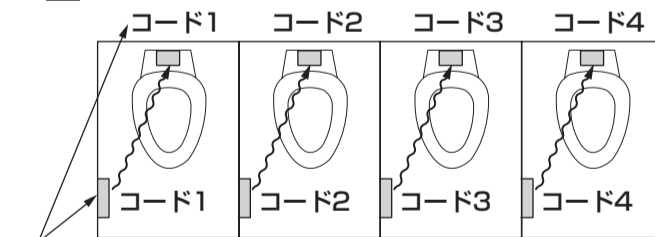


●リモコンの送信部およびオートクリーンC本体の受信部を布などで覆わないでください。また、送信部の上に棚などの送信の障害になるものを設置しないでください。



●リモコンを2台以上設置する場合は、隣または対向するブースの機器との干渉を防止するために、下図のようにリモコンとオートクリーンC本体の光電センサーのコード設定をあわせてください。

コードの設定方法は「施工手順」の 6-1 「4 リモコンのコードの設定」および「5 オートクリーンC本体のコードの設定」を参照してください。



光電センサーとリモコンのコードをあわせる

※リモコンのコードは工場出荷時は「1」に設定しています。

4 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

リモコン	その他
送信部 リモコン本体 手かざしセンサー ねじ	感知表示ランプ 乾電池カバー ブラケット
	アルカリ単3乾電池 (4本) 木ねじ (4本) 施工説明書
	使いかたラベル(2枚) 必ずお客様にお渡しください 取扱説明書

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

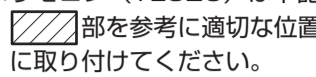
裏面へつづく

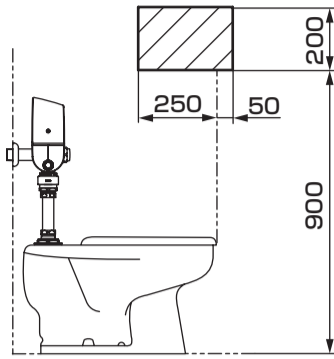
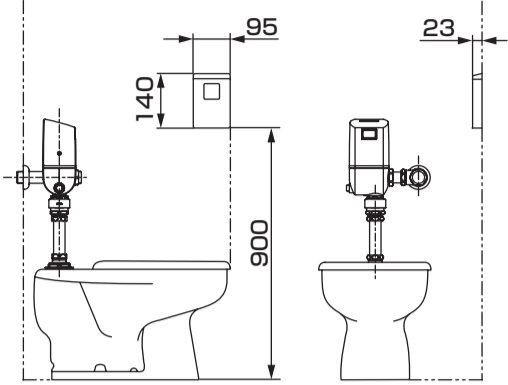
乾電池タイプ	オートクリーンC本体の節電のため、リモコンによる洗浄は下記のみ可能です。 ・便器に座っている場合 ・便器からはなれて60秒以内の場合 (リモコンを使用すると、オートクリーンC本体の寿命が約半分になります)
AC100Vタイプ	常にリモコンによる洗浄が可能です。
洗浄	オートクリーンCの人体センサー リモコンの手のマーク から55cm以内に手をかざし、感知表示ランプを1~2秒点灯させると水が流れます。
禁止時間	ムダな洗浄を防ぐため一度洗浄すると、約10秒間はリモコンに手を近づけても次の洗浄を行いません。

5 完成図 (例)

TES25(腰掛便器にセットした場合)

(単位: mm)

※リモコン (TES25) は下記
部を参考に適切な位置
 に取り付けてください。



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

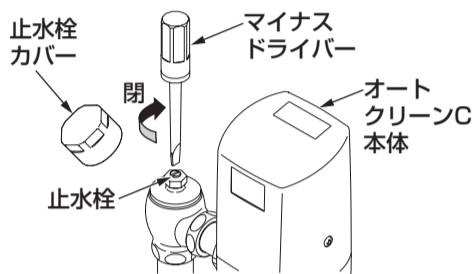
6-1 施工手順

1 止水栓を閉める

オートクリーンC本体の給水部の止水栓カバーを取り外し、止水栓を閉める。

注意

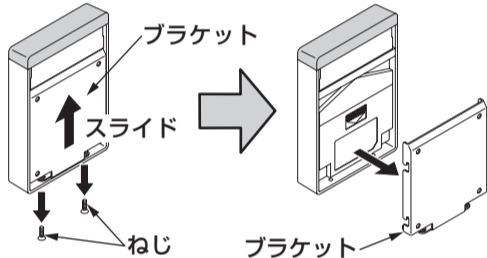
施工中の誤作動によるムダな洗浄を防ぐために止水栓を閉めてから、作業を行ってください。



2 ブラケットの取り外し

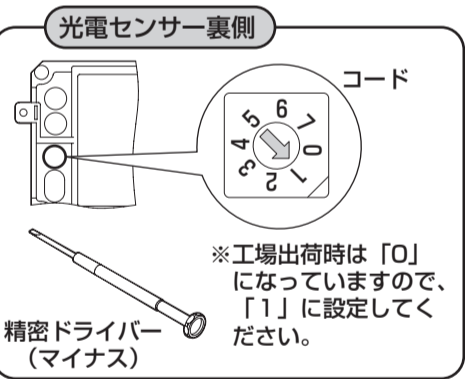
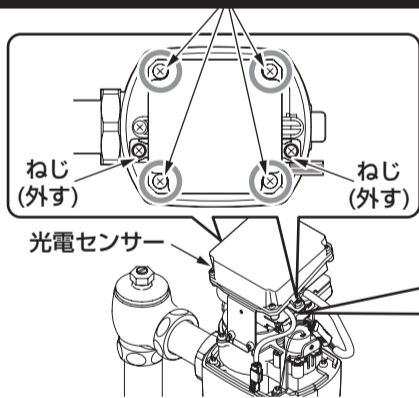
①リモコン本体下側のねじ (2カ所) を外したあと、ブラケットを上へスライドさせる。

②ブラケットを手前に引いて取り外す。



6-2

このねじは絶対に外さないでください



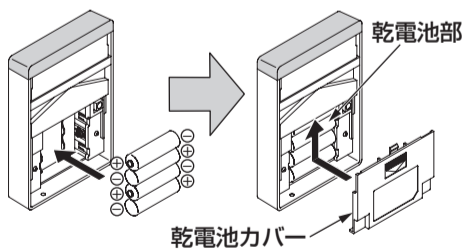
※工場出荷時は「0」になっていますので、「1」に設定してください。

6 乾電池の取り付け

乾電池 (アルカリ単3×4本) を電池マークの+に従ってセットし、乾電池カバーを取り付ける。

※乾電池部に水や異物が入らないように注意してください。

※電池カバーは「カチッ」と音がするまで押し上げてください。

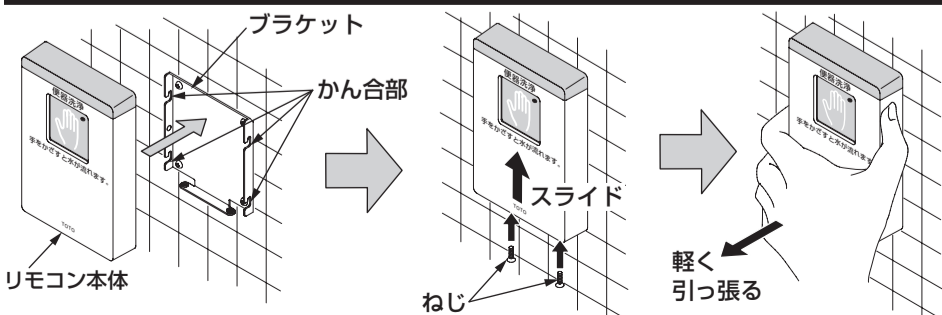


7 リモコンの固定

①ブラケットにリモコン本体をあわせ、上へスライドさせて、ブラケットのかん合部にしっかり取り付いていることを確認する。

②リモコン本体下側のねじ (2本) を固定する。

③リモコンを軽く手前に引っ張って、ブラケットに確実に取り付いていることを確認します。



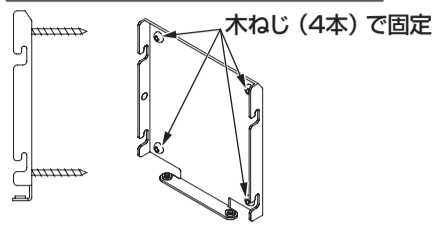
3 ブラケットの固定

ブラケットの上下に注意しながら、ブラケットを木ねじ4本で壁に固定する。

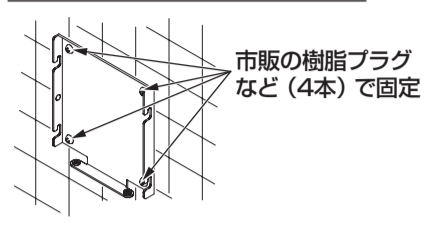
※リモコンの取付位置は「取り付け前に」の項に記載してある注意事項に十分に注意し、かつ「完成図」の項を参考にしながら決定してください。

※凹凸のある壁には施工しないでください。また、施工時にはブラケットが極端に傾いたりしないようご注意ください。

パーティション壁に取り付ける場合



コンクリート壁に取り付ける場合

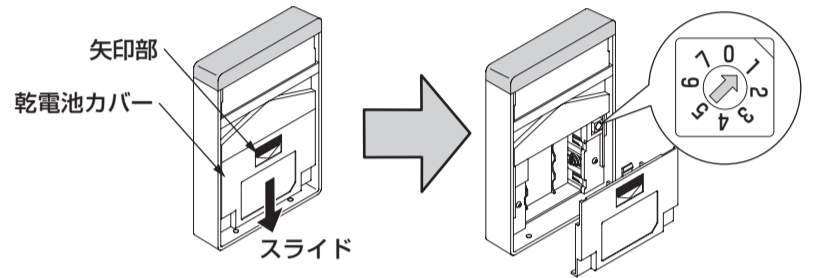


4 リモコンのコードの設定

電池カバーの矢印部を押しながら下へスライドさせて外し、コードが「1」にあわせてあることを確認する。

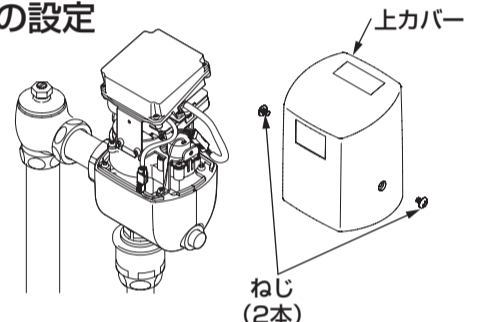
※リモコンを使用するときは必ずリモコンとオートクリーンC本体のコード設定をあわせる必要があります。ただし双方のコードを「0」にするとリモコン操作ができませんので、「0」にはあわせしないでください。

「4 リモコンのコードの設定」と「5 オートクリーンC本体のコードの設定」の設定を必ず行ってください。



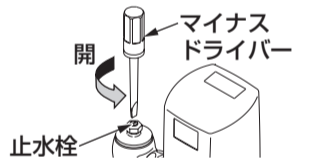
5 オートクリーンC本体のコードの設定

- ①オートクリーンCの上カバーのねじ (2本) を外す。
- ②光電センサーのねじ (2本) を外す。
- ③光電センサー裏側のゴムキャップを外し、精密ドライバー (マイナス) など でコードを「1」にあわせる。




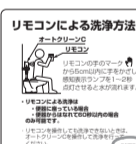
8 止水栓を開ける

- ①オートクリーンC本体の給水部の止水栓を開ける。
- ②止水栓の開放は洗浄水量が適切であることを確認しながら行う。調整後に止水栓カバーを取り付ける。



9 ラベルを貼り付ける

リモコンと組み合わせるオートクリーンCのタイプに応じた使いかたラベルをリモコンに近い壁面に貼り付ける。

オートクリーンCのタイプ	AC100Vタイプ	乾電池タイプ
使いかたラベル	 04774	 04728

7 点検項目

水出し確認

オートクリーンCの人体センサー
 リモコンの手のマーク (手) から5cm以内に手をかざし、リモコン
 感知表示ランプを1~2秒点灯させると水が流れることを確認してください。

止水栓は開いていますか?

6-2 - 8 「止水栓を開ける」参照

ガタツキの確認

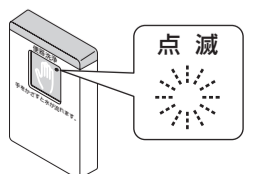
リモコンはしっかり取り付いていますか?

6-1 - 3 「ブラケットの固定」参照

6-2 - 7 「リモコンの固定」参照

8 電池交換について

乾電池が切れかかってくると、リモコンを操作したあとに感知表示ランプが1秒間隔で15回点滅し、お知らせします。また、洗浄ができない場合には、まず乾電池の交換を行ってください。



※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。